

クロスワードタイム

暑い季節もあと少し。クロスで頭をリフレッシュさせてください。
二重枠の言葉を並び替えると答えが出ます。答え、郵便番号、住所、氏名、加盟組合、Compass の感想を記入し、はがきかメールでご応募ください。正解者の中から抽選で 30 名様にクオカードを贈呈します。

■×切:10月12日(金) ■宛先:mail → info@nikkenkyo.jp はがき → 〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 ワイム高田馬場ビル3F 日建協クロスワード係

ヒント: もうすぐ60歳です。

1	2	3	4	5	6	7	8
9				10			11
		12		13			14
15	16		17		18	19	
20		21		22	23		
24						25	26
27				28		29	30
31							32
			33		34		35
			36	37			38
39					40		

▶ ヨコのカギ

1. 絵画・彫刻・工芸などの芸術作品の展覧会が多く秋に開催されることなどから、こう言われるようになりました。「○○の○」
9. 下駄を履いていること。
10. この世に比べるものがないこと。日本一。三國一。
12. イカの胴を輪切りにして、フライにしたもの。
14. ゴッド姉ちゃん「○○アキ子」。
15. 英語で「新星（しんせい）」をさす単語。
17. 物の表面の裂け目や、欠けたりした部分。
18. 「百獣の王」と呼ばれる動物。
20. コンピューターに文字を入力するための機器。「○○○○ード」。
22. インド史上、最大にして最後のイスラム帝国。「○○○○帝国」。
24. 日本語の動詞のうち、自動詞と対をなす動詞。
25. 現在より以前の時。
27. 建物の中の部屋と部屋をつなぐ細長い通路。
28. 手で染めること。また、手で染めたもの。
30. 「凸」の音読み。
32. 片目をまばたいて合図を送ること。
34. 船舶の航行などのために、陸地を掘り開いてつくった人工の水路。
36. 種子植物の一種。子房がなく胚珠(はいしゅ)が裸出しているもの。「被子植物」の対語。
39. 音声を拡大する装置。
40. 初めて戦場に出ること。また、その戦い。

▶ タテのカギ

1. 漫画家・水木しげるの代表作。
2. 材木を薄く平たく切ったもの。
3. 「自動車損害賠償責任保険」の略。「○○責」
4. 積もった雪をかいてのけること。
5. 屋根のない所。家の外。露天。
6. 英語で「釣り師」の意。
7. 液体が気体になる現象。
8. 土を丸めて団子のようにしたもの。
11. 高く大きな岩。
13. 強弱・明暗・遅速などの周期的な反復。
16. 「愛鳥週間」を英語にすると?
19. 「なごり雪」が大ヒットしたシンガー。
21. 手を出さずに、ただそばで見ていること。
23. 飢えと渴きに悩みながら人間界に出没する餓鬼の諸相を描いた絵巻。
26. 古い都。
29. 家畜の羊のこと。特に毛用のもの。
31. 無愛想にとりすましているさま。
33. 定められた序列の中での位置。地位。
35. 学術上、一定の能力または業績を示した者に授与される称号。
37. 春・夏・秋・冬。
38. 普段と変わらないこと。また、そのさま。「平穩○○」。

Vol.815クロスワード 正解と当選

答えは「国民栄誉賞(コクミンエイショウ)」でした。

コ	イ	ノ	タ	キノ	ボ	リ	ク	ラ
ク	チ	ワ	グ	ナ	ー	ク	ラ	
ゼ	ミ	ナ	ール	ダ	イ	メイ		
イト	イ	ミ	ュー	ジ	アム			
キ	ウ	ツ	リ	キ	ラ	メ	キ	
ヨ	ガ	ス	ジ	ア	イ	ライ		
ク	ラ	モ	ト	カ	ン	カ	ン	
シ	リ	ア	ガ	リ	シ	ヨ	サ	
イ	ベ	ツ	ク	エ	ミ	ユ		
ヨ	コ	プ	リ	ン	ト	ア	ウ	ト

多数のご応募ありがとうございました。
次の当選者の方々にクオカードをお送りしました。

芋生敏彦、高村竜洋、野坂佑加(アサヌマ)、館 智子、田邊 卓(安藤ハザマ)、川上修一(奥村)、石崎 泉(鴻池)、茂木智行(佐藤)、今田真也(大鉄)、麻生智子、楯 美喜子、吉田仁美(鉄建)、酒井大樹、横田貴浩(東洋)、木村亮介(戸田)、石原梨那、西野修平、東 圭介(飛鳥)、後藤英仁、藤原弘幸、増田友徳、最上泰輔(西松)、勝見嘉人(JS)、大山リエ(野村)、谷本順久(フジタ)、鈴木智筆(松村)、岡本泰志、寺山辰憲(三井住友)、竹内志穂、田中和彦(横河ブリッジ)
<敬称略>

編集後記

今回初めて日建協定期大会に参加しました。猛暑の中、遠く北海道をはじめ、名古屋、大阪など各地から加盟組合代表の皆さんが東京・日暮里にお集まりいただき、2日間に及ぶ審議・討議を行いました。

「日建協の果たすべき役割とは」今後期待される日建協の活動とは何か定期大会前から自分なりに考えていましたが、想像していた以上に加盟組合の皆さんの日建協執行部に対する熱い期待をひしひしと肌で感じ、身の引き締まる思いでした。また私たち組合員が主役となって、次世代に誇れる職場環境をつくることのできる大きなチャンスの時を迎えている、と実感した2日間でした。

日建協は、新体制のもと2018年度のスタートを切りました。

今後も機関誌「Compass」で皆さんの組合活動に有益な情報を発信していきます。より良いものとするために、皆さんの忌憚の無いご意見をお待ちしております。

もや 船い

「手間がかかるが好きなもの」皆さんも該当する何かを想像できるのではないだろうか。「少し遠いが、あの店の○○が好き」、「時間はかかるけど、コーヒー豆は自分で挽く」など。私は「鉄のフライパンで料理をする」である。ジブリ作品の料理風景で使われていそう、洋食屋さんなどでシェフが振っている、といえばイメージしていただけるであろうか。だがホームセンターの鍋コーナーで売られているものは、鉄製のものはほとんどなく、店によっては取り扱いがないところもある。

鉄のフライパンは「重い」、「焦げ付き」、「錆びる」などマイナス面のイメージが大きい。しかし鉄のフライパンにもメリットはある。「熱伝導が良い」、「不足しがちな鉄分を摂取できる」、「丈夫で長持ちする」など。海外では代々受け継がれていることもあり、しっかりと手入れをすれば、数十年は

使い続けられる。その手入れは愛好家にとっては何でもないが、慣れない人では手間に感じる部分であると思う。

購入の際は空焼きなど下準備が必要であり、また料理のあとも、鍋が冷める前に洗剤を使わず水洗いをし、水分を飛ばし、油を薄く塗るということも必要になってくる。このケアをすることで、先述した「焦げ付き」や「錆びる」といったデメリットを抑えることができ、長く使い続けられる。重さはどうにもならないが、、だが美味しい料理を好きな道具で作り、至福の中、後片付けも一連の流れで行えることが一種の喜びなのだと思う。皆さんも時短が進む中で、プライベートを楽しむ「手間のかかる喜び」を探してみたいかがでしょうか。

(パンはパンでも食べられないパン)